

## 令和2年度 第1回教育研究評議会議事要旨

1. 日 時 令和2年4月2日（木） 13：26～15：12
2. 場 所 百周年中村記念館 特別会議室
3. 出席者 学長，理事（研究・総務・国際・施設担当），  
理事（教育・学生・情報担当），  
理事（入試・計画評価・ダイバーシティ担当），  
理事（経営改革・財務担当），理事（広報・社会連携担当）  
工学研究院長，情報工学研究院長，生命体工学研究科長，教養教育院長，  
副工学研究院長（副工学府長），副工学研究院長（副工学部長），  
副情報工学研究院長（副情報工学府長），  
副情報工学研究院長（副情報工学部長），副生命体工学研究科長，
4. 列席者 学長特別補佐（産学連携担当），近藤監事
  
5. 学長挨拶  
審議に先立ち，学長から資料「再任のご挨拶」に基づき新年度の挨拶があり，引き続き，役員並びに部局長等について紹介があった。
  
6. 議事要旨確認  
令和元年度第12回（令和2年3月6日）の議事要旨（案）について確認が行われ，了承された。
  
7. 報告事項
  - (1) 日本学術振興会特別研究員制度の学内説明会について （資料1）  
理事（研究・総務・国際・施設担当）から，日本学術振興会特別研究員制度の学内説明会を実施予定であるが，開催日時及び実施方法について検討中であることについて報告があった。
  
  - (2) 令和元年度不正防止対策実施計画及びリスク別対応計画の取組状況について （資料2）  
理事（研究・総務・国際・施設担当）から，令和元年度不正防止対策実施計画及びリスク別対応計画の取組状況の報告があり，原則5年から10年に研究データの保存期間が変更となったことを受けて監査が実施され，監査結果の意見表示について改善予定であることについて説明があった。  
なお，令和2年度は，3年に1度の全学一斉教育（研究倫理教育及びコンプライアンス教育）を実施する年度に当たっているため，各部局において，協力要請があった。  
また，理工系人材としての品格と資質を併せ持つ学生を育成するために，学生に対しても，研究活動等の不正防止に関する研修を検討中であるとの補足説明があった。

- (3) 大学間国際交流協定の終了について (資料3)  
副理事(国際担当)から、次の大学との大学間国際交流協定の終了について、報告があった。  
①シドニー工科大学(オーストラリア・終了)
- (4) 令和2年度入学試験の実施結果及び実施状況について (資料4)  
理事(入試・計画評価・ダイバーシティ担当)から、令和2年度入学試験実施結果及び実施状況について報告があり、10月入学者については、新型コロナウイルスの影響が予想されることの説明があった。
- (5) 部局間プログラム合意書の締結について (資料5)  
工学研究院長から、次の大学と部局間プログラム合意書を締結したことについて、報告があった。  
①工学部とプラハ化学技術大学(チェコ・新規)
- (6) 部局間交流協定の締結について (資料6)  
工学研究院長から、次の大学と部局間交流協定を締結したことについて、報告があった。  
①工学部とブラウンシュバイク工科大学 機械工学部(ドイツ・更新)
- (7) 令和2年度学内予算編成方針について (資料7)  
会計課長から、令和2年度学内予算編成方針について報告があった。教育研究経費におけるRA経費については、今年度は前年度と同規模の予算を確保しているが、次年度以降段階的に予算を縮減予定であるため、各部局において、外部資金によるRA雇用の促進要請があった。
- (8) 新型コロナウイルスに関する本学の対応について (資料8)  
総務課長から、新型コロナウイルスに関する本学の対応について、報告があった。
- (9) 北九州市・市内大学支援寄附金(ふるさと納税)について (机上配付)  
総務課長から、4月1日から、北九州市・市内大学支援寄附金(ふるさと納税)が開始したことについて報告があった。

## 8. 審議事項

- (1) 教育研究評議会規則に関する申合せの一部改正について (資料9)  
総務課長から、教育研究評議会規則に関する申合せの一部改正について説明があり、審議の結果、了承された。

- (2) 大学間交流協定の締結について (資料 10)  
副理事 (国際担当) から、次の大学と大学間交流協定等を締結することについて説明があり、審議の結果、了承された。
- ①クルジュ ナポカ工科大学 (ルーマニア・新規)
  - ②インド工科大学バラナシ (インド・更新)
- (3) 第 3 期中期目標期間における 4 年目終了時評価における研究業績説明書 (案) について (資料 11)  
理事 (入試・計画評価・ダイバーシティ担当) から、第 3 期中期目標期間における 4 年目終了時評価における研究業績説明書 (案) について説明があり、審議の結果、了承された。なお、文科省への提出に当たり、文言の見直し等、若干の修正がある場合には学長に一任することが了承された。
- (4) 令和元年度日本学生支援機構大学院第一種奨学金返還免除候補者の推薦について (資料 12, 別添資料 1)  
理事 (教育・学生・情報担当) から、学生委員会において奨学金返還免除候補者の予備選考を行った結果を受け、本学から日本学生支援機構へ推薦する候補者に係る説明があり、審議の結果、了承された。
- (5) 教育職員選考委員会の設置に伴う委員の選出について (資料 13)  
学長から、本日の役員会で設置が決定された教育職員選考委員会のうち、教育研究評議会が指名する委員の選出について説明があり、審議の結果、次のとおり了承された。
- ①工学研究院 宇宙システム工学研究系 准教授あるいは助教 1 名  
〔梶原 誠司 理事, 芹川 聖一 理事〕
  - ②情報工学研究院 知能情報工学研究系 准教授又は助教 1 名  
〔三谷 康範 理事, 古川 徹生 教授〕
  - ③情報工学研究院 生命化学情報工学研究系 助教 1 名  
〔三谷 康範 理事, 梶原 誠司 理事〕
  - ④情報工学研究院 生命化学情報工学研究系 教授 1 名  
〔梶原 誠司 理事, 夏目 季代久 教授〕
- (6) 教育職員に関する昇任適格審査委員会の設置について (別添資料 2)  
学長から、教育職員に係る昇任適格審査委員会の設置について説明があり、審議の結果、了承された。
- ①工学研究院 電気電子工学研究系 教授 1 名  
〔梶原 誠司 理事, 榎田 修一 教授〕
  - ②工学研究院 物質工学研究系 教授 1 名  
〔芹川 聖一 理事, 青木 俊介 教授〕

③教養教育院 人文社会系 教授 1名  
〔梶原 誠司 理事, 延山 英沢 教授〕

(7) 教育職員の選考について (資料 14, 別添資料 3)  
生命体工学研究科長から, 次の教育職員の選考について説明があり, 審議の結果,  
了承され, 役員会に付議することとした。

①生命体工学研究科 人間知能システム工学専攻 人間知能創成講座  
教授 1名

## 9. その他

(1) 教育研究評議会の次回開催日について  
令和2年5月8日(金)午後1時30分から百周年中村記念館特別会議室で開催する予定。